ズキと思われる朽木中などより採集されているが，おそらく広葉樹の朽木であればかなりの雑食性を示すものであろう。大沢昭夫氏もやはり遠笠山のタンナサワフタギより本種を1ex. 羽化脱出させている。

末筆ながら，標本を恵与され，発表を許された郷遠・宮原道則両氏に感謝する。

（〒110　台東区台東2-29-6）

四国におけるマメクワガタの記録

小笠原　隆



マメクワガタ *Figulus punctatus* WATERHOUSE の分布は伊豆諸島御蔵島および九州以南とされ，四国における記録はまだないようなのでここに報告しておく。

1 ex., 高知県足摺岬，12. vii. 1969，中山紘一採集保管

1 ex., 高知県長岡郡大豊町穴内，9. vi. 1973，小笠原隆採集，藤田宏保管（写真）

足摺岬のものは朽木上にて。また穴内のものはチップ工場の貯木場の材上より得られた。

なお，貴重なデータを提供して下さった中山紘一氏に感謝する。

（〒780　高知市西秦泉寺420-19）

四国のカミキリ5種

小笠原　隆*・松村　英一**

筆者らは1972年，四国において興味深いと思われる次の5種のカミキリを採集したので報告する。

1.　トゲウスバカミキリ

Megopis nipponica MATSUSHITA

1♂，高知県長岡郡本山，4. viii. 1972，小笠原保管

市内の小学生より。林の中の樹上で採集とのこと。

2.　ヒゲジロホソコバネカミキリ

Necydalis odai HAYASHI

1♂，徳島県剣山，30. vii. 1972，松村英一採集

夫婦池付近の枯枝のビーティングで得られた。

3.　トガリバホソコバネカミキリ

Necydalis formosana KANO

3♂♂1♀，高知県土佐郡土佐山村工石山，2. vii. 1972，小笠原隆・松村英一採集

これらはすべて，1本のハイノキ（サワフタギ科）の立枯れより得られたが，本州・九州においては，タンナサワフタギ・サワフタギの立枯れより得られ，また羽化脱出している。ハイノキはおもしろい記録と思われ，新食樹となる可能性も十分に考えられるので，今後も調査を続行する。

4.　カエデヒゲナガコバネカミキリ

Molorchus ishiharai OHBAYASHI

1♀，高知県梶ヶ森，30. iv. 1972，小笠原隆採集

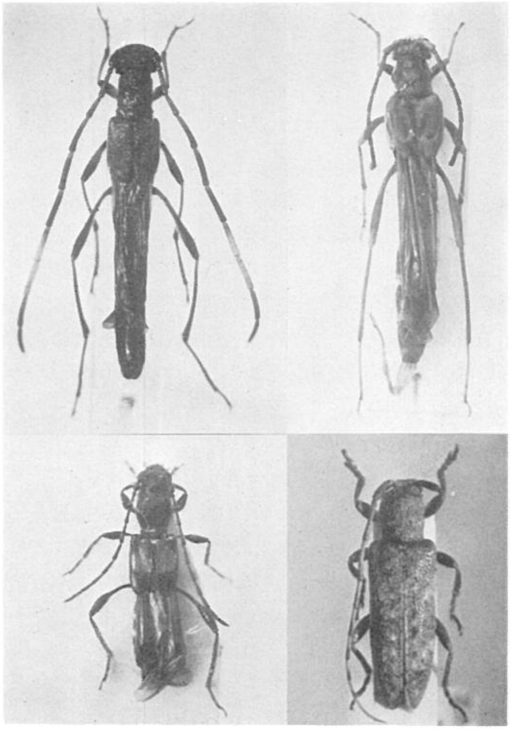
カエデの花上より得られたが，四国ではかなり稀な種と思われる。

5.　ヒトオビチビカミキリ

Sybra unifasciata FUJIMURA

1♀，高知県工石山，17. vii. 1972，小笠原隆採集

枯づるのビーティングで得られた。



左上：ヒゲジロホソコバネカミキリ♂
右上：トガリバホソコバネカミキリ♀
左下：カエデヒゲナガコバネカミキリ♀
右下：ヒトオビチビカミキリ♀

以上5種のカミキリムシにつき同定・御教示下さった中山紘一氏，また発表を勧めて下さった藤田宏氏に感謝したい。

*（〒780　高知市西秦泉寺420-19）
**（〒780　高知市和泉町10-29）